



スポーツの夏 文芸の夏

短歌

6月12日、八代市の桜十字ホールやつしろで開催された第31回熊日潮さゝ短歌大会(八代歌人懇話会主催、熊本日日新聞社共催)で、守住孝子さん(安永4町内)が最高賞にあたる天賞を受賞されました。その作品を紹介します。

手遊びのきつねの影絵おどらせて

夕陽背にゆく菜の花の道

- | | |
|-----------------------------------|-------|
| そうめんと薄くなったつゆ箸進む | 井本みのり |
| 街出かけ欲しくて買ったアロハシャツ | 吉永 涼風 |
| 香水の匂い引き寄せ香るかな | 服部袖希乃 |
| ゆかた着て屋台が並ぶ夜の街 | 松村 蒼天 |
| 響く笛とどろく太鼓祭りかな | 平里 健真 |
| 夕立や音とどろかせ空光る | 植山 拓海 |
| 衣替えまだ半袖はやや寒い | 吉村 莉琥 |
| カルピスの水からんとくずれけり | 坂田 祐綺 |
| 準備して家族とともに登山口 | 中嶋 祐太 |
| 海水浴波をこわがる幼い子 | 工藤 光紗 |
| 風鈴を優しく揺らす清い風 | 森川 姫愛 |
| ひびきわたり水面に映る花火かな | 山中 美澤 |
| 夕焼けの空をはばたく鳩 <small>はと</small> の群れ | 松下 蓮 |
| 森に行き家へのお土産カブトムシ | 青木 綾杏 |
| 五月雨や終わりに近づく部活動 | 西川 瑠偉 |